

# ネットコア通信

## ネットコアは29期を迎えることができました

弊社は、この10月1日に第29期を迎えました。これもお客様を始め、弊社を支えてくださる多くの皆さまのご協力の賜物です。社員一同、心より感謝申し上げます。

弊社では毎期経営指針書を作成し、名入りで全社員に配布しています。中身は社是から始まり、経営理念、基本方針、経営計画、行動指針の大きく5本の柱で構成されています。その内容を確認・浸透させるため、新しい期に入った10月最初の土曜研修の日に、恒例行事として経営指針発表会を開催しています。指針書のポイントとなる部分を私が説明し、また各部門の長や全社員で組織する委員会の長が当期の活動計画を発表、さらに全社員が当期の決意発表を行います。今年も10月14日に無事開催しました。今回は、その際にも取り上げた「当事者意識」と「易不易（えき・ふえき）」について、書いていこうと思います。

まず「当事者意識」について、指針書の中に以下の項目があります。

<一人ひとりが主人公>

(1) 主体性をもって

「随所に主となれば、立つところ皆真なり」

この言葉は禅の教えを表す言葉として、臨濟禅師の語録である「臨濟録」の中にあります。・・・（中略）

自らの将来の夢と明確な目標を掲げ、何事にも主体性を持って、当事者意識をもって事に当たり、常に「主人公」となって取り組む必要があります。自らの手で明るい未来を拓きましょう。

発表会の際、一番最初に話したのがこの内容です。弊社の指針書に書かれているのは、「こういう考え方で、こういう行動を取って、こんないい会社にしていきましょう」という内容です。これは、私一人が考え行動して達成できるものではありません。会社は人が集まって成り立っている以上、一人ひとりが同じ方を向いていなければ意味がありません。つまり社内には当事者でない

人は存在せず、皆が「誰かがやってくれる」でなく、「私がやるんだ」という気概を持つことが重要です。そのため、考え方と目指すゴール（目標）を再確認するための発表会は、非常に大切な時間であると考えています。

次に「易不易」についてです。あまり馴染みのない言葉と感じる方もいるかもしれません。「易」という字には「かわる」という意味があり、「易不易」とは簡単に言うと「変えるべきものは変える、変えてはいけないものは変えない」ということです。時代や環境が変化するにつれて、特にIT業界では新しいツールや技術が常に生み出されています。それに伴い、変えていかなければならないことはたくさんあります。現在で言えばアナログからデジタルへの移行やAIの活用等がそれに当たるでしょう。一方で、変えてはいけないものもたくさんあります。例えば人間力のような普遍的なもの、会社の目的や創業の精神等がそうです。

弊社の経営指針は、創業者である大澤現会長が創業間もなくから作り始め、そこから四半世紀をかけて育て上げ私が引き継いだものです。そこには、何のためにこの「ネットコア」はあるのか、という「会社の存在意義」が書かれており、これが変わってしまったらもう「ネットコア」ではなくなるといっても過言ではありません。つまり、根本的な考え方や精神を定義する社是と経営理念は変えてはいけない『不易』に、表面的な行動の部分が書かれた基本方針、経営計画、行動指針は変えるべき『易』にあたります。これをきちんと区別して見誤らないことが非常に重要です。

今回は（も？）硬い内容になってしまいましたが、当29期は、読み方を変えれば『福』の年。「三方よし」の精神に倣い、売り手（社員）も買い手（お客様）も世間（地域社会）も、皆に幸せが訪れるよう、邁進いたします。

今期も何とぞ、よろしくお願いたします。



代表取締役  
篠崎 みのり



経営指針発表会の様子



今期の経営指針書

# バックオフィス業務の 効率化は ネットコア

～勤怠管理システム編～

## こんなお悩みはないですか？

- 紙のタイムカードの出退勤時刻をPCに手入力するためミスが多い
- 有給休暇取得日数も同時に把握、管理したい
- 各社員・パート毎の勤怠区分が複雑（夜勤/日勤/休日/遅刻/早退…）
- 毎月、給与計算に時間がかかる（完了まで20日）

## 当社開発システム導入後

- 「指紋認証」や「ICカード」で打刻したデータを**自動でサーバーに保存!**
- 有給休暇取得者が自分で申請・入力、すぐ反映され**管理しやすい!**
- 打刻された時間から勤怠区分を自動計算するので**集計が楽に!**
- 給与計算の時間が短縮!  
(完了まで**3日**)

コスト削減  
生産性UP

エンジニアが直接ヒアリングして、  
**理想のシステム**を形にします!

わたしたちと一緒に

**省時間・省コスト**なシステムを作りませんか？



でも、システム開発って  
お高いでしょ？

**補助金が活用できます!**

まずはご相談  
ください!

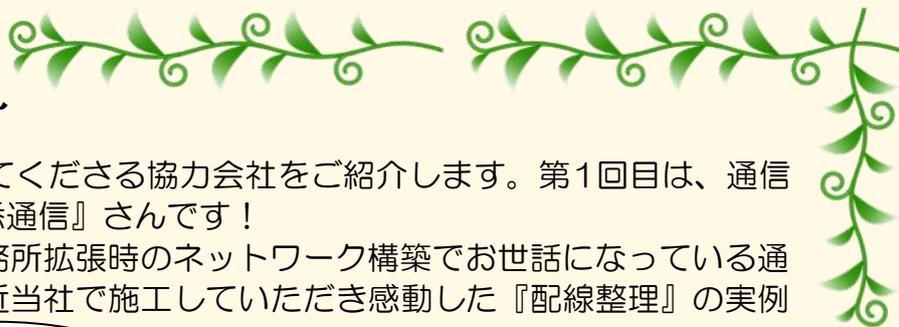


- システム開発費用は**ものづくり補助金**の申請対象です。  
(正式名称:ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金)
- 補助上限額750万～5000万  
(補助率は中小企業者1/2、小規模事業者2/3)

※受給するには申請が必要です。  
また、必ず受給できる訳ではありません。  
詳しくはものづくり補助金総合サイトをご覧ください。

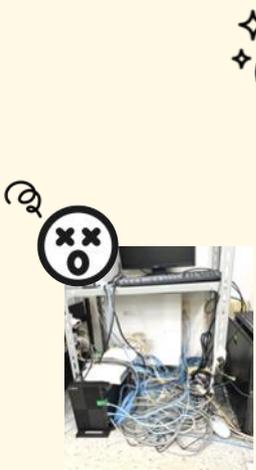
# ネットコアと仲間たち

## ～協力会社のご紹介～

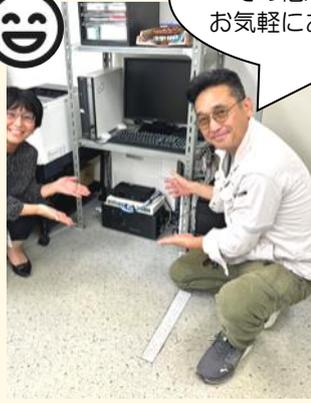


私たちと共にお客様に価値を提供して下さる協力会社をご紹介します。第1回目は、通信インフラのプロフェッショナル、『野添通信』さんです！

もともと、当社のビジネスホンや事務所拡張時のネットワーク構築でお世話になっている通信設備施工会社さんです。今回は、最近当社で施工していただき感動した『配線整理』の実例をご紹介します！



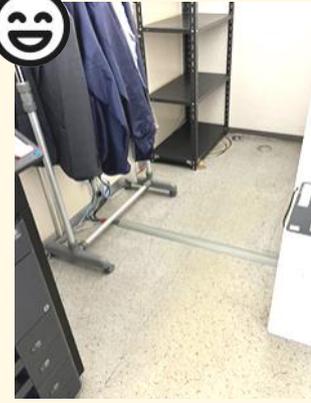
当社のネットワークのカナメ部分。25年分の絡まりが大変なことに…



どの線が何の線か分からないためヘタにいじれなかったのですが、専門家の手によって片付けました。美しい！



足元にむき出しのまま転がるコードたち…まに踏んづけてました



こちらは、当初予定に入っていなかったのですが気付けばスッキリ！カバーもつけていただき掃除もしやすくなりました

配線綺麗にしま専科？  
その他AIカメラなども  
お気軽にお声がけください！

**NZ NOZOE**  
COMMUNICATIONS

株式会社野添通信

ITソリューション 事業本部

〒321-0232

栃木県下都賀郡壬生町  
中泉789-7

0120-142-870

<https://www.nozoe-tsuushin.com/>



光電話・インターネット等ネットワーク構築や配線整理以外にも、防犯カメラやセンサーライト等のセキュリティ対策、さらに何と「ドローン空撮」まで対応可能とのこと！何かお悩みがあれば、直接野添通信さん、または当社までお気軽にお問い合わせください！

## Net-Core の中の人紹介

「ITエンジニアってPCのことなんでもわかる理系の人なんですよ、よくわからないけど。」私も入社するまでそう思っていました。ネットコアの中の人こんな人たち。ご紹介します。

### システム技術部 リーダー 小林智子

Q:同僚や部下にお勧めしたい業務に関する本を教えてください。

A:『SQL ポケットリファレンス』技術評論社 開発を行う上でSQLは必須になります。ちょっと分からない関数を調べるのにとっても便利。会社の本棚にもあります。  
(※SQLとは、システムで使うデータを操作するための言語のこと)



Q:人生の友と言える本を教えてください。

A:『女の一生』遠藤周作 人生の友と言えるほどではありませんが、国家・教会・戦争・時代に翻弄される中で、どのように生きるか悩む若者の姿が、とてもリアルに描かれている作品。女性として強く生きようと思える1冊です。

Q:趣味を教えてください。

A:旅行が大好きです。子供に色々な景色を見せてあげたいので年に数回は家族旅行をするようにしていて、今年は広島へ行ってきました。資料館は混雑して入れませんでした。原爆ドームは見学しました。また、広島の大久野島というところにも行きました。うさぎがいっぱいで子供は大喜びでした。旅行に行くことで、気持ちもリフレッシュされ、また頑張るぞという気持ちになります！

## 今月号の内容

- ネットコアは29期を迎えることができました
- バックオフィス業務の効率化はネットコア～勤怠管理システム編～
- ネットコアと仲間たち～協力会社のご紹介～
- ネットコアの中の人紹介
- 第29期 各委員会の抱負

## 第29期 各委員会の抱負

ネットコアでは通常業務とは別に、会社内の様々な活動を行う「委員会」があります。部門横断的に構成されており、社内の課題解決の他、小集団の運営方法を学ぶ場でもあります。



### 共育委員会

28期では、人間力向上に重きを置いた定例の活動を滞りなく進められ、メンバー間で助け合いながら活動できました。しかし技術力向上の観点においては芳しい働きはできませんでした。

29期では前期ではできなかった技術力向上に力を入れ、現在の開発業務に必要な技術力の習得と向上、業務の幅を広げられるような新技術習得の促進を図っていきたいと思います。人間力向上においてもおろそかにならないようこれまで通りの活動を続けていきます。

委員長 大塚陸斗

### 心と体の健康委員会

当委員会は、職場における心と体の健康保持および増進活動を推進することと、よりよい職場環境づくりを目指すことを目的とした委員会です。

前期ではメンタルヘルス研修やエアロビなどを実施した他、社員への健康情報の発信を定期的に行いました。

今期も社員の心と体の健康のため、エアロビなどの運動やより実用的な情報発信を実施していく予定です。

委員長 加藤翔

### SDGs推進委員会

当委員会はSDGs達成に向けて、当社の経営理念に則った活動を策定し、社員各自が達成できるように努める委員会です。

前期は手探りながらも、フードバンクへの食品寄付やペットボトルキャップの収集、清掃活動などを行いました。

今期は委員会メンバー間の活動に対する理解度の差を埋め、誰がどの担当になっても十二分に実力が発揮できるような環境作りに努めます。

委員長 佐藤基晴

### 厚生委員会

厚生委員会は社員及び社員の家族同士の交流を通して、社員のモチベーションアップを図るための委員会です。具体的には、社内で行われるレクリエーションや従業員誕生日プレゼントの企画・準備等を行っています。

28期には5月の新型コロナ5類への移行があり、数年ぶりに社内行事としてBBQを開催することができました。

29期は、レクリエーションや社内行事をより楽しんでもらえるように企画を改善・実行していきます。

委員長 太田諒

## 編集後記

9月の彼岸を過ぎたらあっという間に秋になり、もう冬を予感させる風も吹いてきました。あんなに暑かったのが嘘のよう。この秋も冬も同じく嘘のように過ぎ去っていくのでしょうか。微々たる毎日の変化を繰り返し季節を年を繰り返し、世に古るわが身に意味はあるのか、いやいや早く家族分の夕飯を作らなくては、と「時間」を考えつつやはり風に流され揺られていく葦の私です。こんなことを考えさせるのもやはり今の季節、秋ゆえですね。

発行 株式会社ネットコア

編集 吉田 裕子

住所 栃木県宇都宮市鶴田2-5-24クレインズ21 1F-A  
(〒320-0857)

TEL 028-649-0111 FAX 028-649-0303

URL <https://www.netcore.co.jp>

E-mail [netcore@netcore.co.jp](mailto:netcore@netcore.co.jp)